

蓼科高原バラクラ・イングリッシュ・ガーデンの紹介

1990年の開園以来、日本初の本格的な英国式庭園として、全国のガーデニングファンに親しまれてきた“蓼科高原 バラクラ・イングリッシュ・ガーデン”。

10,000平方メートルの庭は、オーナーで英国園芸研究家のケイ山田の女性らしい感性で統一された、心安らく空間。



「英国式庭園を、文化として日本に紹介したい」そんな思いが、設計から造園、維持管理にいたるまで英国の専門家に依頼、園内のアーチやパーゴラ、パビリオン、レンガなどもすべて英国製というこだわりとなっていて結実している。

ここでは、オールドローズやフリチラリアなど英国式庭園を象徴する花々を見ることができ、それらの植物が、英国に近い蓼科の自然環境とみごとに調和している。

中でも、バラクラの象徴であるオールドローズは、アーチやトレリス、パーゴラに絡み、かぐわしい香りを放ちながら、野バラの魅力は今に伝えている。

植物名ラベルも万全ではないが、景観を損なわない程度に一部付けてあります。

バラクラはガーデンです。植物の名前が解らない場合はガーデナーやスタッフにお問い合わせ下さい。



バラクラといえばバラ園をご想像される方も多いかも知れませんが、四季を通じて植物の組み合わせが楽しめるガーデンです。

ナチュラルな英国庭園ですので花の咲き具合など、毎日が満開とはいきませんが、植物の葉と葉の組み合わせが奏でるハーモニーにもご注目下さい。本物のイングリッシュガーデンでの楽しみ方がお解りになるかと思えます。

ご来園の際には、以上にご紹介する箇所に、ぜひご注目ください。